

子どもの「いのち」を守る強化月間スローガン〈家庭用例示〉

＜下記の例示スローガンを、家庭や保護者に配布し、「いのち」を守る強化月間を家庭内に広めよう＞

子ども理解

子どもの目線で会話し、心の叫びと行動をあたたく見守り理解しよう

子ども支援

子どもの心の変化やシグナルに、あたたかい眼差しと援助の手を差し伸べよう

いじめ把握と防止・健全な交友関係構築

子どもの交友関係に気配り、子ども同士の心の交流を見守ろう

社会力・人間力の育成

家族で地域行事に参加しよう

社会性の涵養

子どもと共に社会参加し、地域の一員としての自覚を育もう

家庭団らん、毎月19日：「家族団らんの日」

家族そろって楽しい食事と団らんを持ちましょう

子どもの心の充電

子どものエネルギーを高める温かい家族関係を築こう

子どもの心の癒し

子どもの疲れを癒す、家庭内での心のキャッチボールをしよう

保護者教育力の高揚

保護者としての強い自覚で、子どもを守り育てよう

学校理解・支援

学校に興味と関心を示し、学校の教育活動を応援しよう

親の目で危機管理の確認

子どもの安全安心に配慮した校内体制ができているか確認しよう

事後対応理解と協力

万が一の事故発生時には、学校の対応に理解と協力をしよう

安全安心確認

先生方と情報を密にして、学校内外の安全安心を確認しよう

学校生活の理解

学校諸行事に積極的に参加し、子どもの様子を見守ろう

先生との連携協力

先生方へ気軽に相談をし、情報を提供しよう

教職員の支援

保護者として、教職員の活動を支援しよう

不審者情報提供

校外学区内での不審者情報を学校と共有しよう

危険箇所情報提供

学区エリアの危険箇所の情報を学校に提供しよう

連携・協力

警察・地域見守り隊など関係機関と連携協力をしよう